

「 「 「 「 ــ 2023年5月  
「 「 「 「 きゅうしょくカンガルー！通信 NO.112 奈良の学校給食を考える会

こんにちは。きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）です。  
5月だというのに暑かったり寒かったり…みなさまいかがお過ごしでしょうか。  
私たちは、おいしい給食&ほんとうの食育をめざして活動していきます。

このメルマガは、私たちの活動や奈良県内の給食をめぐる状況をお知らせしたく、  
今までの活動の中で連絡先を交換させていただいた方を中心にお送りしています。  
メルマガ解除をご希望の方は、お手数ですが、  
oishiikyusyoku@gmail.com まで解除希望の旨をお書き添えの上ご連絡ください。

■ ■ もくじ ■ ■

1 県内の給食取り組み続々と。

■ 1 ■ 県内の給食取り組み続々と。

4月14日、きゅうしょくカンガルー！運営会議を開催しました。ここ数か月、オーガニック給食に関心があるという方からたくさんのお問合せをいただき、給食取り組みの輪が広がっています。

今回参加してくださったのは、橿原市、大和郡山市、奈良市、葛城市、平群町の方々。今回は参加が叶いませんでしたが、生駒市、大和高田市、天理市、三郷町の方からもお問合せをいただいています。

葛城市では、みらいの給食を考える会@奈良.葛城という団体をつくられ、子どもたちの健康な未来をつくりたいと活動を始められました。これから様々に学びを深めたり、イベントに出展したりされる予定だそうです。

<https://www.instagram.com/mirai.kyushoku.nara.katsuragi/>

平群町では、地元産優先で野菜を調達。eminini organic farmでは、みんなでじゃがいもを作って納品しているそうです。

[https://www.instagram.com/eminini\\_organic\\_farm/](https://www.instagram.com/eminini_organic_farm/)

また、三宅町でも地場産率UPの取組が進んでいます。三宅町は奈良県でいちばん小さな自治体であり、学校給食も約300食の小学校1校のみとのことですが、ほぼ毎日なにがしかの地場産野菜が使われているそうです。

上記市町に「オーガニックビレッジ宣言」をされたオーガニックの先進地宇陀市を合わせると11市町。奈良県内39市町村の1/4を超えます。学校給食は市町村単位で実施されているものですが、これだけ多くの市町村で取り組みがはじまると、例えば全県アンケートを実施したり、奈良県学校給食会に県産小麦の販売を要望したり、県全体が大きく変わっていきけるのではないかとわくわく。

次回の会議は7月4日（火）10:00～12:00を予定しています。関心のある方は、ぜひご一報ください。

---

●来月もお楽しみに♪●

メルマガ発信元：きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）

E-mail：oishiikyusyoku@gmail.com

facebook：<https://www.facebook.com/oishiikyusyoku>

事務局：生活協同組合コープ自然派奈良内（田原本町西竹田33-1）

---